

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月31日

上場会社名 日本精工株式会社
 コード番号 6471 URL <http://www.nsk.com>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務財務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

上場取引所 東大

(氏名) 朝香 聖一

(氏名) 斉藤 佳男

TEL 03-3779-7060

配当支払開始予定日

平成20年12月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	383,325	—	28,613	—	28,916	—	17,666	—
20年3月期第2四半期	369,326	5.7	31,576	5.2	29,368	5.8	17,701	2.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	32.68	32.67
20年3月期第2四半期	32.75	32.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	828,477	298,144	34.0	521.28
20年3月期	828,580	283,775	32.3	495.61

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 281,805百万円 20年3月期 267,913百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	750,000	△2.9	53,000	△23.6	51,000	△21.4	34,000	△20.2	62.89

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 551,268,104株 20年3月期 551,268,104株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 10,666,278株 20年3月期 10,690,649株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 540,595,525株 20年3月期第2四半期 540,443,289株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(ご参考) 平成21年3月期第2四半期(3ヶ月)の連結経営成績(平成20年7月1日～平成20年9月30日)
 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	191,863	—	13,350	—	12,733	—	8,051	—
20年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	14.89	14.89
20年3月期第2四半期	—	—

【定性的情報・財務諸表等】

当連結会計年度は四半期報告制度の導入初年度であるため、「1. 連結経営成績に関する定性的情報」及び「2. 連結財政状態に関する定性的情報」における前年同期比較分析には、前年同期の参考値を用いています。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）のグローバル経済は、原油・原材料価格が高騰するなかで、欧米の金融危機が実体経済に波及し、減速傾向となりました。日本経済は、個人消費が力強さを欠き、企業部門も輸出や設備投資が弱含むなど景気の減速傾向が明らかになりました。米国は、住宅投資の減少に加え、生産が減少し設備投資も弱い動きとなり、大手金融機関の破綻を始めとする金融市場混乱の深刻化もあり、景気は後退しました。欧州ではユーロ圏や英国の景気が弱含みました。アジアは、中国では景気拡大が続いていますが、韓国やシンガポールなど一部で減速傾向が見られました。

当社グループの事業領域におきましては、資源・エネルギー関連の需要は高水準で推移しておりますが、グローバルな景気減速の影響を受け、自動車向けや自動車・半導体関連設備等向けの需要が減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,833億25百万円と前年同期に比べ3.8%の増収となりました。営業利益は、原材料価格上昇などのコストアップや円高による輸出採算の悪化に対し、物量増効果や生産性の向上、調達コストの削減などコストダウンに努めましたが、286億13百万円と前年同期に比べ9.4%の減益となりました。経常利益は289億16百万円と前年同期に比べ1.5%の減益となりました。

特別利益に固定資産売却益4億89百万円、特別損失に投資有価証券評価損17億39百万円を計上し、税金費用及び少数株主利益を差し引いた後の四半期純利益は176億66百万円と前年同期に比べほぼ横ばいとなりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業機械軸受

一般産業向けの売上高は、日本では鉄鋼、工作機械や建設機械向けが好調でした。米州は一般機械、建設機械向けに加え電機向けも増加しました。欧州は風力発電向けやアフターマーケット向けが増加しましたが、電機向けが減少しました。アジア地域では、中国の電機、一般機械向けやインド向けが増加しました。

この結果、産業機械軸受の売上高は1,217億円（前年同期比+6.0%）となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化、生産能力増強に伴う設備費や労務費の増加を物量増効果や調達コストの削減ではね返し、161億94百万円（前年同期比+4.3%）となりました。

②自動車関連製品

自動車軸受の売上高は、日本では、高水準な自動車生産を受け、堅調な伸びを示しましたが、期後半には減速傾向となりました。米州は、ブラジルの二輪車向けが好調でしたが、米国自動車メーカーの生産減少の影響もあり、横ばいとなりました。欧州はハブユニット軸受が増加しました。アジアは、中国のハブユニット軸受や玉軸受が増加しました。

自動車部品の売上高は、日本では、拡販により電動パワーステアリングやオートマチック・トランスミッション用部品が増加しました。米州は、ピックアップトラックやSUV等の大型車向けのステアリングコラムが減少しました。

この結果、自動車関連製品の売上高は2,141億38百万円（前年同期比+2.4%）となりました。営業利益は、物量増や外部調達コスト削減の効果はありましたが、円高による輸出採算の悪化、原材料のコストアップ、販管費の増加などにより108億23百万円（前年同期比△22.4%）となりました。

③精密機器関連製品

工作機械向けはグローバルに堅調に推移しましたが、半導体関連向け需要低迷の影響を受け、直動製品の売上が減少しました。液晶パネル用露光装置の売上は増加しました。

この結果、精密機器関連製品の売上高は310億53百万円（前年同期比△2.5%）となりました。営業利益は、販管費の増加や原材料コストアップにより29億74百万円（前年同期比△22.5%）となりました。

④その他

その他部門の売上高は、外部顧客向け鋼球の増加などにより299億12百万円（前年同期比+22.0%）となりました。営業利益は、物量増効果などにより17億57百万円（前年同期比+74.5%）となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

産業機械軸受の売上高は、鉄鋼向け、工作機械向けや建設機械向けが増加しました。自動車関連製品は、軸受は、高水準な自動車生産を受け、堅調な伸びを示しましたが、期後半には減速傾向となりました。自動車部品は、拡販により電動パワーステアリングやオートマチック・トランスミッション用部品が増加しました。精密機器関連製品は、工作機械向けは堅調に推移しましたが、半導体関連向けが減少しました。

この結果、日本の売上高は2,815億11百万円（前年同期比+7.1%）となりました。営業利益は、物量増効果はありましたが、円高による輸出採算の悪化、原材料のコストアップや販売管理費の増加などにより164億7百万円（前年同期比△23.3%）となりました。

②米州

産業機械軸受の売上高は、米州は一般機械、建設機械向けや電機向けが増加しました。自動車関連製品は、軸受はブラジルの二輪車向けは好調でしたが、米国自動車メーカーの生産減少の影響もあり、主に自動車部品が減少しました。精密機器関連製品は工作機械向けが増加したものの半導体関連向けが減少しました。

この結果、米州の売上高は490億48百万円（前年同期比△10.0%）となりました。営業利益は、原材料のコストアップや販売管理費の増加などにより21億61百万円（前年同期比△13.8%）となりました。

③欧州

産業機械軸受の売上高は、風力発電向けやアフターマーケット向けが増加しましたが、電機向けが減少しました。自動車関連製品は、拡販によりハブユニット軸受が増加しました。精密機器関連製品は工作機械向けが増加しました。

この結果、欧州の売上高は717億9百万円（前年同期比+8.4%）となりました。営業利益は、物量増効果や外部調達コストの削減、販管費の減少などにより61億29百万円（前年同期比+50.0%）となりました。

④アジア

産業機械軸受の売上高は、中国の電機や一般機械向け、インド向けなどが増加しました。自動車関連製品は、軸受は中国のハブユニット軸受や玉軸受が増加しましたが、自動車部品は、タイでピックアップトラック用のステアリングコラムが減少しました。精密機器関連製品は、韓国、中国、台湾において直動製品が増加したほか、液晶パネル用露光装置が増加しました。

この結果、アジアの売上高は 609 億 84 百万円（前年同期比+10.0%）となりました。営業利益は、物量増効果などにより 67 億 37 百万円（前年同期比+7.2%）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

総資産は、主に成長が見込まれる分野への設備投資による有形固定資産の増加46億53百万円等もありましたが、株式市場の下落に伴う投資有価証券の減少60億65百万円等により、前連結会計年度末と比べて1億2百万円減少し、8,284億77百万円となりました。

(負債)

負債は、1年内償還予定の社債の減少などにより前連結会計年度末と比べて144億71百万円減少し、5,303億33百万円となりました。

(純資産)

純資産は、四半期純利益の計上がありました。その他有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定の減少などもあり、前連結会計年度末に比べて143億68百万円増加し、2,981億44百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益276億66百万円、減価償却費194億20百万円等による収入がありましたが、売上債権の増加103億22百万円、たな卸資産の増加196億80百万円、法人税等の支払79億10百万円等の支出もあり、143億91百万円の収入となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却82億84百万円等の収入がありましたが、有形固定資産の取得による支出304億76百万円等により、269億43百万円の支出となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加36億66百万円、長期借入れによる収入68億30百万円等がありましたが、社債の償還による支出100億円、配当金の支払54億8百万円等により、107億92百万円の支出となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は890億17百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、円高や金融危機の影響による景気後退が懸念され、先行き不透明な状況が予想されるため、当期の業績予想を以下のとおり見直しいたします。

通期業績

売上高 7,500 億円、営業利益 530 億円、経常利益 510 億円、当期純利益 340 億円

参考 前回公表（平成 20 年 5 月）の業績予想

売上高 8,000 億円、営業利益 710 億円、経常利益 670 億円、当期純利益 440 億円

- *業績予想の見直しにおける下期の想定為替レートは1米ドル 100 円、1ユーロ 125 円を使用しております。
- *産業機械軸受につきましては、電機向けや工作機械向けの需要が減速しておりますが、資源・エネルギー関連向けなどの大形・超大形軸受の受注拡大が続いており、前期比増収を見込んでおります。
- *自動車関連製品につきましては、日本、北米、欧州における自動車販売低迷やBRICs 市場の伸びの鈍化により、グローバルに自動車生産の減少が想定され、前期比減収を見込んでおります。
- *精密機器関連製品につきましては、液晶パネル用露光装置は増加が想定されておりますが、直動製品は半導体関連向けや工作機械向けなどの需要が減少しており、前期比ほぼ横ばいを見込んでおります。

上記の業績見通しは資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提にもとづいて作成しております。従って実際の業績は、様々な要因により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②たな卸資産については、従来、製品及び原材料は主として総平均法に基づく低価法、仕掛品は主として総平均法に基づく原価法、貯蔵品は移動平均法に基づく原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）が適用されたことに伴い、評価基準を原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

また、これにより利益剰余金は17,378百万円減少しておりますが、主なものは「評価・換算差額等」に表示していた「英国子会社等の退職給付債務処理累計額」のうち、一部を振替えたことによるものであります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,081	66,259
受取手形及び売掛金	149,168	137,439
有価証券	29,298	51,600
製品	65,033	57,860
原材料及び貯蔵品	11,463	10,156
仕掛品	42,786	33,832
その他	48,508	48,488
貸倒引当金	△1,179	△1,223
流動資産合計	405,159	404,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	77,922	77,773
機械装置及び運搬具(純額)	136,849	125,577
その他(純額)	57,936	64,704
有形固定資産合計	272,708	268,055
無形固定資産	10,584	10,520
投資その他の資産		
投資有価証券	84,986	91,051
前払年金費用	44,519	43,830
その他	11,235	11,499
貸倒引当金	△715	△789
投資その他の資産合計	140,025	145,591
固定資産合計	423,318	424,167
資産合計	828,477	828,580

(単位：百万円)

	当第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	132,304	130,966
短期借入金	87,704	84,787
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	6,974	6,199
その他	58,015	62,364
流動負債合計	284,998	294,318
固定負債		
社債	127,000	127,000
長期借入金	47,027	42,625
退職給付引当金	28,603	36,592
役員退職慰労引当金	1,302	1,202
環境対策引当金	178	268
その他	41,221	42,795
固定負債合計	245,334	250,486
負債合計	530,333	544,804
純資産の部		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,324	78,304
利益剰余金	149,724	154,846
自己株式	△4,151	△4,134
株主資本合計	291,075	296,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,011	18,216
為替換算調整勘定	△25,281	△21,586
英国子会社等の退職給付債務処理累計額	—	△24,909
評価・換算差額等合計	△9,269	△28,279
新株予約権	234	170
少数株主持分	16,104	15,690
純資産合計	298,144	283,775
負債純資産合計	828,477	828,580

(2) 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	383,325
売上原価	299,000
売上総利益	84,325
販売費及び一般管理費	55,712
営業利益	28,613
営業外収益	
受取利息	1,024
受取配当金	785
持分法による投資利益	1,953
その他	2,247
営業外収益合計	6,011
営業外費用	
支払利息	3,047
製品補償費	1,290
その他	1,368
営業外費用合計	5,707
経常利益	28,916
特別利益	
固定資産売却益	489
特別利益合計	489
特別損失	
投資有価証券評価損	1,739
特別損失合計	1,739
税金等調整前四半期純利益	27,666
法人税等	8,883
少数株主利益	1,117
四半期純利益	17,666

第2四半期連結会計期間

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	191,863
売上原価	150,249
売上総利益	41,613
販売費及び一般管理費	28,263
営業利益	13,350
営業外収益	
受取利息	607
受取配当金	46
持分法による投資利益	894
その他	997
営業外収益合計	2,545
営業外費用	
支払利息	1,501
製品補償費	915
その他	744
営業外費用合計	3,162
経常利益	12,733
特別損失	
投資有価証券評価損	1,739
特別損失合計	1,739
税金等調整前四半期純利益	10,994
法人税等	2,341
少数株主利益	601
四半期純利益	8,051

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	27,666
減価償却費	19,420
のれん償却額	342
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△67
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△3,141
受取利息及び受取配当金	△1,810
支払利息	3,047
持分法による投資損益 (△は益)	△1,953
有形固定資産売却損益 (△は益)	△489
投資有価証券評価損 (△は益)	1,739
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,322
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,680
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,734
その他	4,462
小計	20,949
利息及び配当金の受取額	4,538
利息の支払額	△3,185
法人税等の支払額	△7,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,391
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△30
有価証券の取得による支出	△3,500
有価証券の売却による収入	8,284
有形固定資産の取得による支出	△30,476
有形固定資産の売却による収入	867
投資有価証券の取得による支出	△953
投資有価証券の売却による収入	60
貸付けによる支出	△91
貸付金の回収による収入	70
その他	△1,174
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,943
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,666
長期借入れによる収入	6,830
長期借入金の返済による支出	△5,451
社債の償還による支出	△10,000
自己株式の取得による支出	△45
配当金の支払額	△5,408
少数株主への配当金の支払額	△572
その他	189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	△865
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△24,209
現金及び現金同等物の期首残高	113,226
現金及び現金同等物の四半期末残高	89,017

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	61,048	106,180	16,148	8,485	191,863	—	191,863
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	7,250	7,250	(7,250)	—
計	61,048	106,180	16,148	15,736	199,113	(7,250)	191,863
営業利益	7,996	4,696	1,568	814	15,075	(1,725)	13,350

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	121,700	214,138	31,053	16,433	383,325	—	383,325
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,479	13,479	(13,479)	—
計	121,700	214,138	31,053	29,912	396,804	(13,479)	383,325
営業利益	16,194	10,823	2,974	1,757	31,750	(3,137)	28,613

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	110,783	24,048	32,656	24,375	191,863	—	191,863
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	32,120	292	1,654	6,931	40,999	(40,999)	—
計	142,904	24,340	34,311	31,307	232,862	(40,999)	191,863
営業利益	7,485	1,368	2,623	3,491	14,969	(1,619)	13,350

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	218,787	48,465	68,523	47,549	383,325	—	383,325
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	62,723	583	3,185	13,435	79,928	(79,928)	—
計	281,511	49,048	71,709	60,984	463,254	(79,928)	383,325
営業利益	16,407	2,161	6,129	6,737	31,435	(2,822)	28,613

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間（自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	24,536	33,031	36,953	94,520
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	191,863
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.8	17.2	19.3	49.3

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高（百万円）	49,433	69,261	71,769	190,465
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	383,325
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.9	18.1	18.7	49.7

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 前中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	
	金 額	対売上高 比 率 %
売 上 高	369,326	100.0
売 上 原 価	284,555	77.0
売 上 総 利 益	84,771	23.0
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	53,194	14.5
営 業 利 益	31,576	8.5
営 業 外 収 益	5,194	1.5
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,629	0.5
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	1,919	0.5
雑 益	1,646	0.5
営 業 外 費 用	7,402	2.0
支 払 利 息	3,140	0.8
雑 損	4,262	1.2
経 常 利 益	29,368	8.0
特 別 利 益	159	0.0
投 資 有 価 証 券 売 却 益	159	0.0
特 別 損 失	164	0.0
関 係 会 社 株 式 売 却 損	164	0.0
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	29,363	8.0
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	6,462	1.8
法 人 税 等 調 整 額	4,207	1.1
少 数 株 主 利 益	991	0.3
中 間 純 利 益	17,701	4.8

(2) (要約) 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前中間連結会計期間	
	自 平成19年 4月 1日	至 平成19年 9月 30日
	金 額	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1.税金等調整前中間純利益	29,363	
2.減価償却費	18,249	
3.のれん償却額	353	
4.貸倒引当金の増減額(減少:△)	△727	
5.退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	△3,788	
6.受取利息及び受取配当金	△1,629	
7.支払利息	3,140	
8.持分法による投資利益	△1,919	
9.投資有価証券売却益	△159	
10.関係会社株式売却損	164	
11.売上債権の増減額(増加:△)	2,678	
12.棚卸資産の増減額(増加:△)	△490	
13.仕入債務の増減額(減少:△)	2,349	
14.その他	△1,549	
小 計	46,035	
15.利息及び配当金の受取額	2,354	
16.利息の支払額	△3,183	
17.法人税等の支払額	△12,799	
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,407	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1.定期預金の純増減額(増加:△)	115	
2.有価証券の取得による支出	△9,977	
3.有価証券の売却による収入	19,372	
4.有形固定資産の取得による支出	△20,139	
5.有形固定資産の売却による収入	523	
6.投資有価証券の取得による支出	△3,813	
7.投資有価証券の売却による収入	1,132	
8.連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	73	
9.貸付金の貸付による支出	△410	
10.貸付金の回収による収入	74	
11.その他	1,165	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,883	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1.短期借入金の純増減額(減少:△)	△2,108	
2.長期借入による収入	1	
3.長期借入金の返済による支出	△582	
4.社債の償還による支出	△10,000	
5.自己株式の取得による支出	△85	
6.配当金の支払額	△4,866	
7.少数株主への配当金の支払額	△253	
8.その他	37	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,857	
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	447	
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	3,114	
VI 現金及び現金同等物の期首残高	73,319	
VII 連結子会社の決算期変更による増加高	726	
VIII 現金及び現金同等物の中間期末残高	77,159	

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	114,776	209,060	31,846	13,641	369,326	—	369,326
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	10,876	10,876	(10,876)	—
計	114,776	209,060	31,846	24,518	380,203	(10,876)	369,326
営業費用	99,251	195,120	28,011	23,511	345,895	(8,145)	337,749
営業利益	15,525	13,940	3,835	1,007	34,308	(2,731)	31,576

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	日本 (百万円)	米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	208,521	54,127	62,596	44,081	369,326	—	369,326
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	54,419	397	3,581	11,353	69,752	(69,752)	—
計	262,940	54,524	66,177	55,435	439,078	(69,752)	369,326
営業費用	241,535	52,017	62,091	49,149	404,794	(67,044)	337,749
営業利益	21,405	2,506	4,085	6,286	34,284	(2,707)	31,576

【海外売上高】

前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	米州	欧州	アジア	計
I 海外売上高 (百万円)	55,294	63,001	65,278	183,574
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	369,326
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	15.0	17.0	17.7	49.7

平成21年3月期 第2四半期決算補足説明資料

1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	369,326	402,710	772,036	383,325	103.8%	366,675	91.1%	750,000	97.1%
営業利益	31,576	37,767	69,343	28,613	90.6%	24,387	64.6%	53,000	76.4%
経常利益	29,368	35,486	64,854	28,916	98.5%	22,084	62.2%	51,000	78.6%
税引前当期純利益	29,363	34,250	63,613	27,666	94.2%	22,134	64.6%	49,800	78.3%
当期純利益	17,701	24,912	42,613	17,666	99.8%	16,334	65.6%	34,000	79.8%
1株当たり当期純利益(円)	32.75	46.09	78.84	32.68	—	—	—	—	—

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
売上高	182,853	186,473	198,705	204,005	191,462	104.7%	191,863	102.9%				
営業利益	14,794	16,782	18,281	19,486	15,262	103.2%	13,350	79.6%				
経常利益	14,441	14,927	18,344	17,142	16,182	112.1%	12,733	85.3%				
税引前四半期純利益	14,277	15,086	18,344	15,906	16,671	116.8%	10,994	72.9%				
四半期純利益	8,756	8,945	12,160	12,752	9,614	109.8%	8,051	90.0%				
1株当たり四半期純利益(円)	16.20	16.55	22.50	23.59	17.78	—	14.89	—				
連結子会社数(社)	82	84	84	87	89	—	89	—				
国内	22	22	22	23	23	—	23	—				
海外	60	62	62	64	66	—	66	—				
期末従業員数(人)	23,661	24,211	24,587	25,069	25,836	—	26,024	—				
国内	10,623	10,533	10,609	10,695	11,270	—	11,234	—				
海外	13,038	13,678	13,978	14,374	14,566	—	14,790	—				

2. 事業の種類別セグメント売上高

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	114,776	124,280	239,056	121,700	106.0%	119,300	96.0%	241,000	100.8%
自動車関連製品	209,060	226,645	435,705	214,138	102.4%	195,862	86.4%	410,000	94.1%
精密機器関連製品	31,846	36,340	68,186	31,053	97.5%	36,947	101.7%	68,000	99.7%
その他	24,518	31,709	56,227	29,912	122.0%	28,088	88.6%	58,000	103.2%
消去	△ 10,876	△ 16,264	△ 27,140	△ 13,479	—	△ 13,521	—	△ 27,000	—
合計	369,326	402,710	772,036	383,325	103.8%	366,675	91.1%	750,000	97.1%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
産業機械軸受	56,562	58,214	61,624	62,656	60,652	107.2%	61,048	104.9%				
自動車関連製品	103,221	105,839	113,348	113,297	107,957	104.6%	106,180	100.3%				
精密機器関連製品	16,393	15,453	16,229	20,111	14,904	90.9%	16,148	104.5%				
その他	12,259	12,259	16,436	15,273	14,176	115.6%	15,736	128.4%				
消去	△ 5,583	△ 5,293	△ 8,930	△ 7,334	△ 6,228	—	△ 7,250	—				
合計	182,853	186,473	198,705	204,005	191,462	104.7%	191,863	102.9%				

3. 事業の種類別セグメント営業利益

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
産業機械軸受	15,525	17,964	33,489	16,194	104.3%	17,306	96.3%	33,500	100.0%
自動車関連製品	13,940	16,720	30,660	10,823	77.6%	7,177	42.9%	18,000	58.7%
精密機器関連製品	3,835	4,785	8,620	2,974	77.5%	1,526	31.9%	4,500	52.2%
その他	1,007	1,832	2,839	1,757	174.5%	1,243	67.8%	3,000	105.7%
消去又は全社	△ 2,731	△ 3,535	△ 6,266	△ 3,137	—	△ 2,863	—	△ 6,000	—
合計	31,576	37,767	69,343	28,613	90.6%	24,387	64.6%	53,000	76.4%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
産業機械軸受	7,320	8,205	8,942	9,022	8,198	112.0%	7,996	97.5%				
自動車関連製品	6,288	7,652	8,402	8,318	6,126	97.4%	4,696	61.4%				
精密機器関連製品	1,821	2,014	1,918	2,867	1,405	77.2%	1,568	77.9%				
その他	574	433	960	872	943	164.2%	814	188.3%				
消去又は全社	△ 1,211	△ 1,520	△ 1,943	△ 1,592	△ 1,411	—	△ 1,725	—				
合計	14,794	16,782	18,281	19,486	15,262	103.2%	13,350	79.6%				

4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
設備投資	20,348	33,557	53,905	25,956	127.6%	14,044	41.9%	40,000	74.2%
減価償却費	18,249	20,131	38,380	19,420	106.4%	19,580	97.3%	39,000	101.6%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
設備投資	8,247	12,101	13,789	19,768	11,244	136.3%	14,712	121.6%				
減価償却費	9,042	9,207	9,755	10,376	9,299	102.8%	10,121	109.9%				

(注1) 設備投資額の平成21年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。

(注2) 減価償却費の平成21年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成20年3月期			平成21年3月期					
	上期	下期	通期	上期	対前年同期比	下期予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
研究開発費	4,994	5,246	10,240	5,391	107.9%	5,109	97.4%	10,500	102.5%

(単位:百万円)	平成20年3月期				平成21年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	対前年同期比	2Q	対前年同期比	3Q	対前年同期比	4Q	対前年同期比
研究開発費	2,318	2,676	2,482	2,764	2,541	109.6%	2,850	106.5%				

6. 為替換算レート

(単位:円)	平成20年3月期			平成21年3月期		
	上期	下期	通期	上期	下期想定	通期想定
US \$	119.42	109.68	114.55	105.95	100.00	102.98
ユーロ	162.33	162.11	162.22	162.88	125.00	143.94

(単位:円)	平成20年3月期				平成21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
US \$	120.72	118.12	113.24	106.12	104.40	107.50		
ユーロ	162.61	162.06	164.47	159.75	163.12	162.64		

(単位:円)	平成20年3月期		平成21年3月期	
	上期	下期	上期	下期想定
US \$	115.43	100.19	103.57	100.00
ユーロ	163.38	158.19	149.05	125.00

(単位:円)	平成20年3月期				平成21年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
US \$	123.26	115.43	114.15	100.19	106.42	103.57		
ユーロ	165.64	163.38	166.66	158.19	168.07	149.05		

以上